

令和3年度資金調達計画（案）

当機構は、令和3年度において以下のとおり資金調達する予定です。

なお、本計画については、令和3年3月開催予定の代表者会議によって決定します。

1 地方金融機構債

(1) 公募債

債券の種類	令和3年度	令和2年度
国内債	7,700億円	7,400億円
10年債	2,800億円	2,600億円
20年債	1,100億円	1,100億円
5年債	200億円	200億円
30年債	200億円	200億円
FLIP債	3,400億円	3,300億円
国外債	3,500億円	3,000億円
フレックス枠	2,750億円	2,000億円
計	13,950億円	12,400億円

※ 債券の種類、発行額については、貸付状況、市場環境等により弾力的に対応する。

※ フレックス枠については、各種国内債・国外債の増額、スポット債の発行、長期借入の増額等に活用する。

※ 令和2年度については、当初計画額を計上。なお、令和2年7月及び12月に見直しを行い、17,250億円に増額している。

(2) 地方公務員共済組合連合会等の引受けによる債券

債券の種類	令和3年度	令和2年度
地共連引受債	3,000億円	3,000億円
10年債	1,500億円	1,500億円
20年債	1,500億円	1,500億円
地共済引受債	2,300億円	2,350億円
10年債	1,100億円	1,100億円
20年債	1,200億円	1,250億円
計	5,300億円	5,350億円

※ 地共連引受債は、地方公務員共済組合連合会の引受けによる債券。地共済引受債は、地方公務員共済組合（地方職員共済組合、公立学校共済組合、警察共済組合、東京都職員共済組合）、全国市町村職員共済組合連合会及び地方公務員共済組合連合会の引受けによる債券。

2 長期借入

令和3年度	令和2年度
750億円	750億円

※ このほか、公募債のフレックス枠を活用して長期借入を行うことがある。

3 政府保証債

債券の種類	令和3年度	令和2年度
4年債	2,400億円	600億円
計	2,400億円	600億円

※ 国の令和3年度予算の成立が前提。